

水道工事に伴う小型油圧ショベルの横転について

給水管維持工事において、敷き鉄板を移動させる際に、小型油圧ショベルが横転し、道路を塞いでしまう事故が発生し、バスの乗客はじめ、道路を利用される方々にご迷惑をおかけしました。

この事故により小型油圧ショベルのオペレーター1名が軽傷を負いました。その他の人身及び物損などの被害はありませんでした。

なお、路線バスの経路上であったことから、川崎鶴見臨港バス株式会社が運行する5本のバスにて、事故発生場所を迂回する措置を行いました。

1 発生日時

平成29年9月11日（月） 午前8時35分～午前9時10分頃まで

2 発生場所

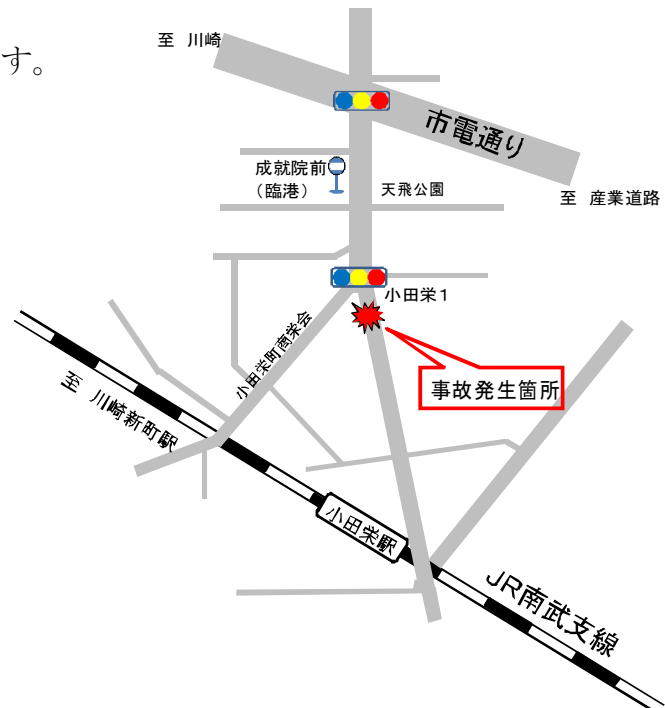
川崎区小田栄1-6-7先 路上

3 被害状況等

- ・小型油圧ショベルのオペレーター1名が軽傷を負いました。
- ・道路を塞いでしまったため、一般車両の通行に影響が発生しました。
- ・バスの迂回により、バス停1箇所（成就院前）に停車できませんでしたので、次のバス停にお客様を誘導しました。
- ・バスの運行に最大15分程度の遅れが発生しました。

4 原因

詳細については現在調査中です。



川崎市上下水道局

水道管理課 筒井

電話(044)200-3145